

過熱蒸気発生器の商品化支援

本田アドバイザーによる支援

新製品開発に伴う知財活用について、茨城県知的所有権センターへの支援要請がキッカケ

特許ポートフォリオ構築に向けたサポート

- ◆ 知的財産権の活用戦略
- ◆ 審査請求料や特許料の減免、早期審査制度等の中小企業向け支援制度の利用提案
- ◆ 特許電子図書館を用いた先行技術調査支援
- ◆ 特許マップ作成に基づく特許ポートフォリオ構築の支援
- ◆ 明細書作成サポート

新熱工業株式会社

ヒーター専門メーカーとしてオリジナル製品の開発に産学官連携で取組中

- 特許を核とした新事業戦略を確立したい！
- 特許網で他社の参入障壁を築きたい！
- 知財経営の導入を目指したい！

特許情報活用による成果

先行技術調査、特許マップ作成から出願書類作成まで、ほぼ自社内で行ない

★特許出願 5件
(特願2008-230646号、他)

知財を事業の中核に据えて、新商品の販売を拡大！

この支援によって開発・販売された商品

商品名「アクアスチームヒーター」

電気ヒーター加熱方式のコンパクトユニットで、高流量・高温(最高 500度)の過熱蒸気を発生でき、食品、工業、医療分野における殺菌、乾燥、洗浄等の処理に有効

支援先企業の概要

- 会社名 新熱工業株式会社
- 住所 茨城県ひたちなか市山崎
- 資本金 3,000 万円
- ホームページ <http://www.shinnetsu.co.jp/>
- 代表取締役 大谷 洋史
- 設立 1982 年

本田 卓(茨城県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

同社は工業用ヒーターの専門メーカーとして、設立以来、電気ヒーターの研究開発と生産技術向上に積極的に取り組まれています。本商品は、得意な発熱体加工技術と熱解析技術をベースにした過熱蒸気発生ユニットで、産学官連携で開発されたものです。出展した国際食品工業展、いばらき産業大県フェアなどで大きな反響があり、テレビ・新聞等でも取り上げられました。会社幹部の強い意気込みのもと、知財経営を導入され順調に販売が拡大しています。



平成 21 年 2 月現在

